

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 30161
お名前	伊澤 優美子
性別	女
年齢	61



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

30年前、主人が、めまい、吐き気、耳鳴りが酷くなり、緊急入院しましたが、検査結果は、どこも以上無しでした。途方にくれていた時に、ご近所の方から、健康補助食品を紹介され、食生活の改善をすることにより、次第に元気を取り戻したという経験があります。最近になり、実兄、義姉がやはり、いくら検査しても原因がはっきりしないまま、重い症状に悩まされ、ひとは介護(4)生活になってしまいましたので、少しでも健康を取り戻せるよう、改めて、正しい情報を得て知識を深める必要を実感し、受講を決めました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

通信教育ということで、最後まで、やり通せるのか不安でしたが、テキストの内容は、とても解り易く、様々な情報を得られる充実感がありました。解答方法も、正しく理解できたかどうかの確認のようなものでしたので、安心して取り組むことが出来ました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

地域の健康管理士会に所属し、4月には、先輩の方々のご指導のもとに、"健康フォーラム"開催のお手伝いをさせて頂きました。参加者の方々の健康寿命の実現についてとても真剣に聞いている様子に、この活動のやりがいを感じました。又、身近な方々も、資格を得たことにより、以前よりも素直に話を聞いてくれるようになり、少しずつ結果も表われ始め、嬉しく思っております。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

「ほすぴ」からの情報は、本当に解り易く、日常の様々な場面で役立っております。受診の際のインフォームドコンセントについても、患者側にある程度の知識があることによって、より中身の深いものになることを実感致しました。これからは、全ての人々が正しい情報と知識を得ることが大切と思います。セミナーや講座は、抽選に外れることもあり、残念です。